

4府省庁連携のリスクコミュニケーションを開催しました

食品安全委員会、消費者庁、厚生労働省及び農林水産省が共同で、食品安全に関する意見交換会を開催しました。

牛海綿状脳症(BSE)対策の見直しに関する意見交換会

平成28年12月20日 兵庫県
平成28年12月22日 東京都



東京会場の様子

健康と畜牛の牛海綿状脳症(BSE)の検査については、平成28年8月の食品安全委員会のリスク評価を踏まえ、厚生労働省が、本年4月から廃止することとしました。

厚生労働省のパブリックコメント募集期間中に開催された意見交換会では、厚生労働省から「健康と畜牛のBSE検査見直しを含むBSE対策について」、食品安

全委員会から「牛海綿状脳症(BSE)国内対策の見直しに係る食品健康影響評価について」、農林水産省から「我が国における飼料規制について」、それぞれ説明が行われました。

主に食品関連事業者、行政関係者及び報道関係者が出席され、現状を踏まえた今後のBSE検査について活発な意見交換が行われました。

食品中の放射性物質の検査のあり方を考える意見交換会

東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故以来、食品中の放射性物質に関しては、関係府省庁や自治体が連携して毎年、国民の皆様を対象とした意見交換会を開催しています。今回、最新の食品中の放射性物質の検査状況を踏まえ、今後の検査のあり方を考える意見交換会を開催しました。

食品中の放射性物質については関係機関及び関係者による低減対策が行われ、現在では基準値を超える農畜産物がほと

んど確認されなくなりました。意見交換会では、厚生労働省及び農林水産省より、農林水産物の放射性物質低減対策、検査の仕組み、及び最新の検査結果の説明が行われ、それを踏まえた平成29年度以降の検査の考え方について提示されました。

その後、消費者、生産者、流通事業者、学識経験者、報道関係者、行政担当者等の関係者によるパネルディスカッションが行われ、会場の参加者と活発な意見交換が行われました。

平成29年1月30日 福島県
平成29年2月 2日 東京都
平成29年2月17日 大阪府



福島会場の様子

各会議の詳細な議事録は食品安全委員会のホームページ*をご覧ください。

平成28年度に開催した地方自治体とのリスクコミュニケーション

食品安全委員会は毎年度、地方自治体との共催で食品の安全性に関するリスクコミュニケーションを行っています。会議の詳細な資料等については、食品安全委員会のホームページ*に掲載していますので、ご興味のある方はご覧ください。

表：2016年度自治体等と実施した意見交換会開催実績

開催日	共催自治体等	主な対象者	主なテーマ
2016年 6月16日、23日、10月24日	大津市/立命館大学 ※1	大津市内在住者	食品の安全性、食中毒、食品添加物
2016年 7月25日	東京都 ※2	小中学校栄養教諭、学校栄養職員	アクリルアミド、農業、食品保存
2016年 8月 3日	松山市	小学校家庭科主任教諭	食中毒
2016年 8月25日	大阪府	栄養教諭、家庭科教諭、養護教諭	食品の安全性
2016年 9月28日	広島県	栄養教諭、学校栄養職員	食中毒
2016年 9月30日	豊田市	栄養教諭等学校教育関係者	食品の安全性
2016年10月12日	那覇市	栄養教諭、学校栄養職員	食品の安全性
2017年 1月20日	岡山県	養護教諭、学校栄養職員、保育園栄養士	食中毒

※1 大津市「食品安全リスクコミュニケーター養成研修」全12回

※2 平成28年度学校教育関係者を対象とした食品安全に関する研修会

* [URL https://www.fsc.go.jp/koukan/dantai_jisseki.html](https://www.fsc.go.jp/koukan/dantai_jisseki.html)